

岩 中 通 信

第 10 号

令和 5 年 1 月 30 日

“なりたい自分になる”3学期に

校長 木村 博

年末の大雪では、岩船中のシンボルである校地内の松の枝も相当な被害を受けました。特に、テニスコートとグラウンドの間にある一本松の枝が折れたのは、非常に残念です。年明けは一変、穏やかな天気が続き、学校も集大成の3学期がスタートしました。卯年にちなんで、大きく飛躍する年にしたいものです。

さて、3学期のスタートとなる始業式では、「2学期までに高めてきた主体性を発揮して、“なりたい自分になる”3学期にしよう」と話をしました。特に、3ヶ月後の4月のスタート時に、どんな自分になっていたか想像し、それを実現することが3学期の目標です。3年生は、進路選択から進路実現に向けて勝負の時が来ました。2年生は、最高学年になる大事な準備の時です。1年生も、新入生から素敵だなあとと思われる先輩の姿を目指してほしいと思います。各自が想像した姿になれるように、日本が誇るアニメの中から、ある主人公を紹介しました。それは、スタジオジブリ作品の『千と千尋の神隠し』の主人公・千尋です。



物語のはじめの千尋は、転校することにも前向きになれず、無気力で消極的、弱虫で言われたとおりには動けない少女でした。そんな千尋が不思議な世界に迷い込み、豚に変えられた両親を助けるために魔女である湯婆婆のもとで働き始めます。親切な青年ハクや千尋を助けてくれる仲間と出会い、次第に積極性を発揮して数々の困難な難題に立ち向かいます。そして最後には、自分を助けてくれた青年ハクを救うために危険を顧みず、片道切符しかないと知りながらも、自らもう1人の魔女のもとに向かう電車に乗り込み、見事解決してみせます。その後、両親とともに現実の世界に戻ることができました。

映画の宣伝用写真をもとにこのストーリーを振り返りながら、全校生徒で千尋の成長を確認しました。千尋のように「人は成長できる！変わるのだ！」。千尋のように「目的や目標を強くもつ」ことで、その思いが強ければ強いほど「自分で何をすべきかを考え、判断し、主体性を発揮して行動していく」。映画の主人公が、この3学期に期待する生徒の皆さんの姿を現してくれています。こうなりたいと強く願い、それを現実にしていく。それこそが学年の集大成としての3学期であってほしいと思います。



スタジオジブリ公式HPから

また、教職員は、次年度に向けた準備も始めています。これまでの生徒の皆さんの様子から、岩船中学校の生徒のもっと伸ばしたい良さは何なのか、岩船中学校の生徒に必要な身に付けさせたい力は何なのか、を話し合いました。そして、良さを伸ばし必要な力を身に付けるには、どんな学びの場や取組が必要なのか、アイデアを出し合っています。それを形にしていくことが、この3学期の教職員の使命でもあります。生徒の皆さんにとってすばらしい成果のある3学期、今後の岩船中学校のよりよい教育につなげる3学期、この2つを目指して頑張っていきたいと思います。

始業式の生徒代表「3学期の抱負」

1年生代表 岩崎 衣千香

私が3学期に頑張りたいことは、勉強と部活、そして少林寺の3つを頑張ることです。

2学期は、部活と少林寺の大会がたくさんあり、勉強する時間が少なくなってしまいました。私は、少林寺にも力を入れているので、部活の延長練習に参加できない日もあります。その分、部活がない日に家でバレーボールの練習をし、勉強は少林寺がない日にたくさんできるようにしていきたいです。

勉強では、テストウィークのテストはもちろん、授業での小テストをしっかりと取り組んでいきたいです。特に国語の漢字テストは、授業前に少し練習しただけで、低い点数ばかりでした。なので、3学期は前日までに練習をしっかりと、満点をとれるようにしたいです。

3学期が終わったら2年生になります。時間を守って生活をしたり、提出物をしっかりと出したり、やるべきことをしっかりとやるなど、新1年生を迎えられるように先輩という心をもって3学期を過ごしていきたいと思います。



2年生代表 陣谷 琉希

私が3学期頑張りたいことは2つあります。

1つ目は定着テストです。1年生の時は納得のいく点数をとることができていましたが、2年生になると段々と点数が下がってきてしまいました。その原因はゲームです。ゲームは夢中になるとやめられなくなってしまい、今までより家庭学習の時間が減ってしまいました。勉強をしないと点数を取ることはできません。なので、これからは、ゲームの誘惑に負けずに、予習や復習をしっかりと行い、計画的に学習を進めていきたいと思います。また、3学期は、定着テストだけでなく単元別テストもあります。新研究を活用し、受験勉強も頑張りたいです。

2つ目は、3年生へ向けての準備です。3学期が終わると私たちは3年生になります。3年生になると1、2年生をまとめ、委員会では、1、2年生に指示を出したり、意見をまとめたりしなければならず、改めて3年生は大変だなと思いました。ですので、これからは、自分の考えをしっかりと伝えたり、班活動では積極的に話し合いに参加したりして、最上級生にふさわしい学年になれるように頑張っていきたいと思います。

3年生代表 小田 稜眞

冬休みが明け、いよいよ3学期になりました。まだまだと思っていた入試がだんだんと近づいてきていて、特に私立高校の入試はもう目前に迫って来ています。そんな3学期の私の目標は、「自分に負けない」です。この目標に決めた理由は、高校の入試がだんだんと近づいていてここが最後の踏ん張りどころだと思ったからです。もちろん、高校入試は一筋縄では行かないと思います。対策や受験に向けた勉強が必要です。しかし、これまでの私はテスト勉強などで自分や周りの誘惑に負けて「もっとやっておけばよかった」と後悔した場面が多くありました。これを今後の人生に大きく関わってくる高校入試で繰り返さないために、心を入れ替えて、本番で自分の力を発揮できるように自分の苦手な部分や分からない部分を中心に復習し、「もっとやっておけばよかった」と後悔しないような準備をします。これまでの人生で一番の努力をして、自分自身に勝って、いい結果が得られるように「人生の1つ目の関門を突破する」気持ちで日々努力したいです。そして、一緒に学校生活を送ってきた仲間たちと過ごす時間も少なくなってきました。勉強面でも学校生活面でも残りの時間を大切に過ごしたいと思います。

生徒会代表 3年 細野 希

皆さん、冬休み、お正月はどうだったでしょうか。親戚に会ったり、家でゆっくり過ごしたり、初詣に行ったり、目標に向かって頑張ったりと様々な年越しだったと思います。今日からまた皆で充実した学校生活をつくっていきましょう。

3学期では委員会の引き継ぎや、生徒総会、卒業式、1・2年生だけの学校生活など今年度の振り返りや来年度への引き継ぎが主に行われます。新生徒会四役を中心に来年度のリーダーが決まったり、来年度の緑ヶ丘生徒会の方針が考えられたりする時期です。バトンを託す3年生、引き継いでくれる1・2年生、来年の岩中のために全校でサポートしあって行きましょう。3学期も「協進」していきましょう。

新・緑ヶ丘生徒会 専門委員長 決まる！

1/27（金）の生徒会朝会で、令和5年度の新しい生徒会専門委員長が新生徒会長・鈴木優空さんから委嘱されました。これまで、専門委員長に立候補した候補者を対象に、新旧の生徒会4役と各顧問の先生で面接を行い、専門委員長にふさわしい人は誰かを全体のバランスも考えながら選考してきました。2年生は、12人しかいませんが、全員が生徒会活動に意欲を持っています。生徒会4役、専門委員長・副委員長、学級委員を全員が担うこととなります。きっとすばらしい活動をつくりあげてくれるでしょう。



生活委員長：工藤 爽 さん
広報委員長：岡田 斗夢 さん

保健・体育委員長：高橋 早也夏 さん
福祉環境委員長：陣谷 琉希 さん（全員、2年生）



また、生徒会リーダー研修会も放課後を利用して始まりました。生徒会4役、専門委員長・副委員長、学級委員の14名で、リーダーとはどうあるべきか、来年度の目指す生徒会の姿は？などについて、7回にわけて話し合っていく研修会です。それぞれが自覚を持ち、意欲あふれる様子で参加しています。チームとしての機能を果たし、それぞれの良さを出し合って、夢のある緑ヶ丘生徒会のこれからをつくってほしいと思います。

1/23（月）～27（金）は「全国学校給食週間」でした！

全国学校給食週間とは、学校給食の役割について関心をもってもらい、学校給食がさらにより良くなることを目的に行われています。村上市では、「電車でGo to Eat」と題して、新潟県内（村上駅、新潟駅、上越妙高駅、越後湯沢駅）とお隣の山形県（鶴岡駅）の特色あるメニューを5日間かけて巡る特別な給食となっています。いくつか紹介します。



1/23（月）は、上越妙高駅。さめフライのかんずりソース、三海サラダ、スキージ。

最終日1/27は、村上駅。村上牛とやわ肌ねぎ丼、オータムポエムの豆腐サラダ、地場産満点汁。



1/26（木）は、鶴岡駅。セルフ赤カブおにぎり、だだちゃ豆コロッケ、くらげサラダ、ベロベロもち汁、山形県産ワインゼリー。

【校長の検食メモから】1/25（水）新潟駅

たれかつ丼は、生徒みんなが大好きなメニューではないかと思います。タレがご飯によく合いました。のり酢あえも女池菜の食感とのりの風味がよく、甘酒のあったかみそ汁は、ほんのり麴の味わいがありおいしかったです。ルレクチェゼリーにアルビカラーの牛乳もついて大満足でした！

部活動の地域移行について（その2）

岩船中学校では生徒数減少を受けて、今後の部活動のあり方について考えてきました。その中で、「今ある部活動を残しつつ、神林中学校との融合型部活動を活用しながら、生徒が様々なスポーツ等を続けていける環境を整備する」ことを進めてきました。また、村上市教育委員会は、令和5年度から令和8年度までの3年間を学校部活動の改革推進期間とし、「地域クラブ活動」への地域移行を図る方針を示し、その準備を進めています。

岩船中学校では現在のところ、学校だより第9号でお知らせしたとおり、「運動部について、現1,2年生が活動している間は、岩船中部活動として継続する」「その後は、休日の部活動(可能であれば平日も)を地域スポーツへと移行していく」という方針を定めました。これに従って12/15(木)に行った「神林中・岩船中融合型部活動運営協議会」で話し合った結果、各運動部の今後の動きとしては、次のようになっていきます。

【男子バスケットボール】

- ・令和6年度の夏の中体連大会終了までは部活動として活動する。
- ・それ以降は、地域クラブのHangoutへの移行を進める。
- ・令和5年度と6年度の入学生には、その旨を説明し、岩船中バスケ部でもHangoutでも選択ができることにする。(Hangoutに加入しても、練習のない日に岩船中での活動も認める)

【女子バレーボール】

- ・令和6年度の夏の中体連大会終了までは部活動として活動する。
- ・それ以降は、今後発足する地域クラブへの移行を進める。
- ・令和5年度と6年度の入学生には、その旨を説明した上で入部してもらう。
- ・令和5年度中には、神林中との合同練習等を行っていく。



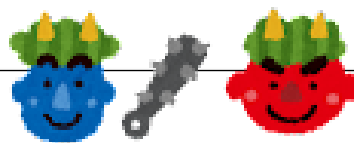
【ソフトテニス(男・女)】

- ・令和5年度の夏の中体連大会終了までは部活動として活動する。
- ・それ以降は、地域クラブのKSTC(きららソフトテニスクラブ)への移行を進める。
- ・令和5年度の入学生には、その旨を説明した上で入部してもらう。
※ただし、新入部員の数やペアの関係から、移行の前倒しもあり得る。
- ・今年度3学期からは、地域クラブのKSTCとの合同練習を行う。

※この他、吹奏楽部の地域移行に関しては、市全体の動きを見つつも、神林中との合同練習などを積極的に行っていきます。

2月の主な予定

2/1(水) 全校朝会 生活リズム強調週間(~3日)
5時間授業 部活なし
2/2(木) 生徒総会(6限)
2/4(土) 3年生実力テスト
2/6(月) 預かり金引き落とし日
2/7(火) 5時間授業 部活なし
2/8(水) PTA理事会 18:30~
2/9(木) 5時間授業 部活なし



2/15(水) 5時間授業 部活なし
2/17(金) 1,2年「岩船小中学校こころの学習会」(15:00~岩船小)
2/20(月) 1,2年単元別テスト
2/21(火) 生徒会専門委員会(1,2年生)
2/22(水) 5時間授業 部活なし
2/24(金) 1,2年生保護者会

【お知らせ】2/17(金) 15:00~「岩船小中学校こころの学習会」にぜひご参加を!

上越教育大学のいじめ・生徒指導研究センター長 高橋知己 教授をお迎えして、小4から中2までの児童生徒を対象としたいじめに関するディスカッションを行います。高橋教授は、いじめ等の対策については全国各地から声がかかる第一人者です。ディスカッション後の16:00からは、保護者向けのお話も聞ける貴重な機会です。ぜひご参加ください。